

公開

文学講演会

講師
なかがみ のり
中上
紀
さん
Nori Nakagami



中上 紀(なかがみ・のり)さん

1971年、東京生まれ。作家。ハワイ大学芸術学部美術史科卒業。
1999年、『彼女のブレンカ』ですばる文学賞。小説、エッセイ、紀行などを執筆する傍ら、アジア、アメリカ、熊野を往復する。
日本大学、武蔵野大学非常勤講師。新宮を拠点とする文化組織「熊野大学」の夏期セミナー企画・コーディネーター。
主な著書に『イラワジの赤い花』、『夢の船旅 父中上健次と熊野』、『いつか物語になるまで』、『アジア熱』、『月花の旅人』、『海の宮』、『熊野物語』。
最新刊は『天狗の回路』(筑摩書房)。

演題 『父中上健次の
熊野ごもり』

平成30年

6月
17日(日曜日)

日時/平成30年6月17日(日) 午後3時~4時30分
会場/ルブラ王山(名古屋市千種区覚王山通8-18) 電話 052-762-3151
地下鉄東山線「池下」②番出口から徒歩3分
会費/500円(学生無料)・一般来場者歓迎 講演会后、著書のサイン会もあります

●講演会后文学賞表彰式・パーティー/午後5時~7時 ●参加費 7,000円(要申込)

●お問い合わせ/中部ペンクラブ事務局・電話 052-752-3033 FAX 052-752-3011
〒464-0067 名古屋市千種区池下1-4-17 オクト王子ビル6階B室

後援/愛知県 名古屋市 愛知芸術文化協会(ANET)

主催・中部ペンクラブ

中部ペンクラブは こんな活動をしています

中部ペンクラブの目的 文学の諸活動と交流を通して中部圏の文学の活性化を図ることを目的とします。

中部ペンクラブの創立 1986年6月で、今年33年目を迎えます。名古屋市を拠点とし、愛知・岐阜・三重などの中部圏の同人雑誌50誌を含む、文学活動をする個人150余名が参加する団体です。

中部ペンクラブの主な年間活動

1. 文芸総合雑誌「中部ペン」を毎年8月に発行します。
2. 機関紙「中部ペンクラブ」を年2回発行します。
3. 中部ペンクラブ文学賞を公募し、選考・表彰を行います。
4. 講演会・文芸セミナー・シンポジウムなどを開催します。
5. 文学散歩・台評交流会などを開催します。
6. 受賞と出版を祝う合同祝賀会を開催します。

入会について

入会はすべて個人資格です。(同人雑誌または個人で文学活動をしている方が対象です)

年会費は1万円+会誌代1,000円=11,000円を前納。会計年度(6月～翌年5月)。

途中入会は6月～12月は1万円、1月～5月は5千円。入会金はありません。

入会申し込みは事務局へ申し出てください。

本部・会長 三田村博史

中部ペンクラブ事務局

電話 052-752-3033 FAX 052-752-3011

〒464-0067 名古屋市千種区池下1-4-17 オクト王子ビル6階8室

きりとり線

入会申込書

氏名 <small>ふりがな</small>	所属
住所 〒	TEL() -
活動及びジャンル	(○印) 小説・詩・評論・エッセイ・短歌・俳句・その他()

(事務局へは郵送でご連絡下さい。FAXの場合は切り離さないでこのままご送付ください)